

当院における新型コロナウイルス感染症の陽性者の発生について

- 当院において、令和4年1月11日に職員2名、1月3日から職員計8名の新型コロナウイルス陽性であることを確認しました。
- いずれも、速やかに、広島市の関係保健所と連携して、次のとおり対応しているところです。
- 引き続き、県民の皆様にあいさつされ信頼される病院を目指して、必要な感染防止対策を徹底してまいります。
- なお、患者さんや職員等の人権尊重、個人情報保護にご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 消毒の実施

感染のリスクのある場所の消毒を実施いたしました。

(2) PCR検査の実施

患者さんや職員との濃厚接触はありませんが、職員の勤務状況から感染の可能性のあった職員に対して、PCR検査を実施し、全員の陰性を確認しています。

(3) 再発防止対策

- 診療に際しては、マスク、ゴーグル等の着用及び手指消毒により感染防止対策を徹底します。
- 日常生活においても、全ての職員が、医療従事者として自覚のある行動をとるよう、再度、周知いたします。
- 職員が日々の健康観察を徹底し、自らの健康を守るとともに、周囲の方々の健康も守ります。

2 病院機能について

- 感染拡大の恐れはないと判断しており、通常通り診療を行います。

3 来院される方々へのお願い

- 現在、来院される方々には、入り口を正面玄関等に限らせていただくとともに、検温及び手指消毒をお願いしていますので、引き続き、ご協力をお願いします。
また、発熱など気になる症状がある場合には、近くの職員に申し出てください。

- 入院患者さんへの面会については、ご不便をおかけしていますが、現時点では、原則、禁止とさせていただきますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年1月13日
県立広島病院